

三木の森林だより

ついに完成！ 林道『白山線』 ～開通式～

三倉地区に建設を進めていた林道白山線が、このほど完成し4月14日に森町三倉大府川で白山線開通式が開催されました。静岡県・森町・地元住民約60人が出席し小雨の降る中、開通式・テープカットなどを行って開通を祝いました。

開通式には式辞を片岡健三倉地区自治振興連絡協議会会長が述べられ、村松藤雄森町長・中遠農林事務所次長・森町議会議長など多数の来賓の方々が駆け付け祝辞を述べられました。



白山線の開通を祝う関係者や地元住人

白山線は三倉地内の町道大府川線を起点として、山の地形に沿って登り町道木根線との接続点を終点として、総延長3,988m、幅員3.0mの3級林道。

地元からの要望を受け、辺地対策事業を活用した森町単独事業で、平成13年度に着手した。当初は5ヵ年計画の予定でしたが、険しい地形のため崩土が相次ぎ工事期間を2年延長。総事業費3億2千7百万円を投じてようやく完成した。白山線の開通により、約300haの森林での森林整備及び木材搬出のための搬出路として活用が期待されています。

また、火災延焼防止・防災迂回路・生活道路等の機能を持った林道としても期待されます。

木造住宅は都市の森林

木造住宅が建ち並ぶ都市があるとするならば、そこは「都市の森林」と考えられます。

木材は炭素の貯蔵庫
樹木は地球温暖化に関係があると言われて、二酸化炭素を葉から吸い、根から水分を吸いあげて太陽エネルギーによって成長していきます。大気中から二酸化炭素として吸収された炭素は光合成によって樹幹内に固定し、酸素を放出します。また、木を切った後、燃やさない限りはその炭素を固定したまま保存してくれます。

今の日本では木の成長量が伐採量を上回っていますから、他の産業で排出された二酸化炭素を森林の木が吸収している事になります。都市に木で家を建て、更に家を大切にすれば、山はもっと豊かになり、都市にも森林が増え続けると思います。

日本の全住宅に保管されている木材量は、日本の森林で蓄積されている量の約二十％程度に相当します。木の成長量が木材の伐採量を上回って、大気中の二酸化炭素は、木材の使用によってむしろ減少する可能性を持っていると考えられます。

平成20年度の山村境界保全事業について

山林所有者様のご協力により昨年度事業を無事終了することが出来た事を感謝申し上げます。本年度も引き続き事業を実施し、山村境界の明瞭化と適切な森林管理に役立てて行きたいと思っております。

平成20年度事業予定地は以下のとおりです。

調査地：森町三倉字（柿久保・川場・飛ノ久・西山）

筆数：約115筆 面積：約230ha

去る4月21日に該当者説明会を実施しましたが、欠席された方・ご不明な点がある方はお気軽に御連絡下さい。

また、今年度事業地の対象者の皆様には境界の立会いをお願い申し上げます。 担当 鈴木啓史

こんなに三木の森林がよくなりました！ (*^^)v ~実績写真~



丸太筋工

間伐材を再利用した土留



作業歩道開設

山手入れのための経路



本数調整伐

間伐を行い優良木を残す



山村境界保全事業(二百十三号・百十六号・百十七号)森の力再生事業(三六号)治山事業(五六号)等さまざまな事業に取組み、(合計約百二十号)の三木の森林を整備(3月末をもって無事全て終了する事ができました。これには、組合員皆様のご理解・ご協力の賜だと感謝申し上げます。引き続き平成二〇年度も組合員様の大切な山林を補助事業等を組み合わせ実施していきますのでよろしくお願ひします。左の写真は今回実施した事業です。明るい林内には光が入り三木の森林にふさわしい山になりました。

購買情報

これからの時期、周囲の雑草が日に日に伸びてきます。そこで安全で確実な除草剤をご紹介します。

農林水産省登録の除草剤

サンフーロン

1. 土に残らないので、種蒔や苗の植付けも安心!
2. あらゆる雑草を根まで枯らします!
3. 使い方は簡単、薄めて雑草にまいただけ!



2L入り
3,000円(税込)
500ml入
800円(税込)

安全でよく効きますよ、(^o^) 大石(談)

しずおか優良木材の家支援制度

静岡県では県産材の積極的な利用が二酸化炭素の吸収・固定化などの森林の公益的機能を高めることにつながることから、品質、性能が明確な『しずおか優良木材』を使った木造住宅の取得に**30万円**の助成を行っています。

申込・問合せ先 しずおか優良木材認証審査会
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 県庁西館9F
TEL 054-253-0195(森林組合連合会内)

薪『チヨウ』

時代はずれ？それとも今風？昔ほどの家庭からも夕方には煙が立ち上っていた。それから五十年余、薪が再び注目を集め始めています。

今までは不材材は処分業者に依頼して処分していたが、森林資源を有効活用すべく、小径木工場で薪の販売を始めました。

本業の杭木を製造する傍ら薪作りを行うため、数に限りがありますので、お早めにご注文下さい。



1㎡当 ¥21,000円(税込)

1㎡は軽トラック1杯位

小径木工場

連絡先 0538-85-0631

編集後記

いかがでしたか「三木の森林だより春号」は？今回から三木の森林の木が家になるまでを連載することにしました。

これからの山は『育てる時代』から『利用する時代』へと変わってきていると思われまます。最終消費者は何を求めているのか。また、山側は何をすべきかお互いに知恵を出し合い、森町の林業を復活させたいと感じました。

K・S

顔の見える家造りは実現するのか①

『顔の見える家造り』は実現するのか①
昨年の漢字一文字は『偽』。強度・元製材所で加工し地元大工に依頼するの偽装問題・産地偽装・消費期限の偽装をはじめとする様々な偽装が取り上げられ『食』『住』に対する関心を集めた。中でも『住』に対しては我々木材生産者としては人事ではないと感じた。何故なら、森林から生産される丸太には産地表示がない場合が多いと思う。

例えば工務店・大工さんに「この柱はどこの木？」と質問すれば半数以上は答えられないと思う。何故なら、木材市場に運搬された原木は材木屋が買い、それを製材屋が製材をし、ハウスメーカー又は工務店等が建築材料として購入し家を建てる。

木材生産者と製材所・工務店との関係が途切れ途切れで情報がつながらないと思う。そんな中、今回の特集は、「三木の森林から生産された材木を地



『選木』まず初めに、使用する柱(6mの5寸角の通し柱)が取れる立木に印を付ける。

『伐採』伐採中は静かな山の中でチエンソーの音だけが鳴り響き、辺り一面に木の香りが漂う。この時から木は第二の人生を迎えることになる。

三木の森林から搬出した丸太は森町内の製材所に到着し、太さや長さごとに仕分けられ、適寸の柱、板等に加工されていく。



『搬出・運搬』伐った木は開設した作業路を運搬車で山土場まで運搬する。土場に集まった丸太を大型トラックに積み込み、製材所まで運搬される。



今回は、製材所での製材を『三木の森林夏号』でお伝えしますので、ご期待下さい。

県森連 天竜営業所 市況

平成20年 4月16日 現在

ひのき

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当り単価	摘 要
3.0	16~18	22,000	1,914	柱目4寸
	20~22	17,000	2,244	太角目
4.0	16~18	20,000	2,320	土台目4寸
	20~22	22,000	3,872	中目縁甲取
	24~28	23,000	6,210	中目
6.0	16~18	30,000	5,820	通し柱4寸
	20~22	28,000	8,120	通し柱太角

すぎ

長さ(m)	末口径(cm)	中 値	1本当り単価	摘 要
3.0	16~18	10,500	914	柱目4寸
	20~	13,000	1,716	中目
4.0	16~18	10,500	1,218	桁目4寸
	20~22	12,000	2,112	中目
	24~28	13,500	3,645	中目
6.0	16~18	13,000	2,522	通し柱
	20~22	14,000	3,770	通し柱

三木の森林だより

発行/森町森林組合

〒437-0208 静岡県周智郡森町三倉826-2

電話 0538-86-0211 ファックス 0538-86-0212

メールアドレス jigyou@forest-morimachi.or.jp